

つなぎ つながり ついでいこう あたたかいやさしさ 伝わるように

正覚寺だより



ああ
弘誓の強縁

多生にも値ひがたく

真実の浄信

億劫にも獲がたし

たまたま行信を獲ば

遠く宿縁を慶べ



ああ

私を救う力強い阿弥陀さまの願いは

いくたび迷いの生を重ねてもあえるものではなく

まことのきよらかな信心は

どれだけ時を経てでも得ることはできなかった

思いがけず、念仏と信心を得たなら

遠く過去からの因縁をよるこべ

ようやく春です。皆さまお変わりありませんか

上に載せたのは、親鸞聖人のお言葉です

たまたまこの時代に、この国に、この家族に、この体に生まれました

はるか昔、いのちがあらわれてから、つながりつながりつながった結果のわたし

その世界や意味は、とても深くて大きいことだけはわかります

この、ありのままの真実の世界で、私の都合は通用しない

私の思いはいっぱいあるのに、通用しないその世界で

聞こえるよび声「われにまかせよ。そのまま救う」

いま、届いたよび声は、ずっとずっと前から私に向けられていた

まさに よろこばしいかな であります

お言葉：親鸞聖人『教行信証』 むりえ：赤松禎子様(親鸞さまとキタミゾウ) 境恵美様(観音さま)

第72号

令和5年
4月5日

親鸞聖人のご生涯



親鸞聖人が生涯をかけて求められた道は、「^{しょうじい}生死出づべき道」であると言われていいます。生に迷い、死におびえて生きている私たちに、生死を超える道を示し、生きる意味と死ぬ意味を与えてくださったのです。今回は、親鸞聖人のご生涯を学ぶことにします。その中で、自分の姿を学び、生きる意味と方向を定めてまいりましょう。



きつどうはるき様

ご誕生

誕生 1173 (承安3) 年5月21日
 場所 日野の里 (現在の京都市伏見区日野)
 幼名 ^{まつわかまろ}松若麿
 父 ^{ありのり}日野有範
 (藤原氏の末流の下級貴族)
 母 ^{きっこうによ}吉光女
 (源氏の流れをくむ女性か?)
 兄弟 4人の弟がいた



親鸞聖人が誕生された時代 (平安時代の末) は、藤原氏を中心とした貴族政治が、武家政治に変わろうとする激動の時代でした。また、地震、大風、大火などが相次ぎ、さらに^{きまん えきびょう}飢饉や疫病のために、死者が都にあふれました。鴨川に捨てられた死骸はその流れをせきとめて、水があふれたとも伝えられています。



^{かもちやうめい}鴨長明の『^{ほうじょうき}方丈記』には、京都を中心に起こった大飢饉で計り知れない人が亡くなり、なんとも言いようのないひどい事態だったと書かれています。人々の心は^{どうよう}動揺し、生きる意味を問わずにはいられなかったことでしょう。



出家

1181 (養和元) 年 9歳の春、^{のりつな}叔父の範綱に伴われて、京都の^{しょうれんいん}青蓮院で、慈円和尚のもと、^{とくとくど}得度しました。天台宗の僧侶となり、名を^{はんねん}範宴と改められました。



出家の理由のひとつには、先にあげた天災、飢え、疫病などの社会的な不安もあったでしょう。しかし、それ以上に聖人の家庭に事情があったとされています。出家の付き添いが父ではなく、叔父だったことや、父も4人の弟もみな出家していることを考えれば、聖人の一家にただならぬことが起こったと考えられます。聖人みずからの意思よりも、出家をうながす事情があったのでしよう。



9歳といえば小学3年生。僕と同じ！
家族のもとを離れて^{ひえいざん}比叡山で修行とは驚きだよ。



明日ありと思ふ心のあだ桜
 夜半に嵐の吹かぬものは
 明日があると思つていても、今様満開に咲いている桜が、夜中に嵐が吹いて散つてしまふかもしれない。
 それと同じように、この私の身も心も明日はどうなるかわからない

親鸞聖人が、得度のために、慈円和尚のもとを訪ねられた時、慈円和尚は「今日はもう夕方なので明日にしましょう」と言われました。その時に聖人は和歌で返事をしたと伝わっています。「明日はどうなるかわからない身だからこそ、今すぐ得度の式をしてほしい」と願われたのです。慈円和尚はこの歌に感動し、すぐに得度の式をされたということです。



学問修行

得度された聖人は、さまざまな経典を読み、天台宗の教えを深く学ばれました。また、^{じょうぎようざんまい}常行三昧を行う堂僧でもありました。常行三昧とは…阿弥陀如来像の周囲を、口に阿弥陀仏の名を称え、心に阿弥陀仏を念じながら、90日間歩き続ける修行。



親鸞聖人の修行は、現代の小学生から大学院博士課程の年齢まで続けられたんだよ。



比叡山の天台宗は、806 (延暦25) 年最澄によって開かれました。鎌倉時代になると、比叡山は、天台宗の根本道場であったばかりでなく、数多くの僧侶が集う仏道修行の聖地となっていました。



〈比叡山で学んだ各宗の祖師〉

法然 (浄土宗)	^{えいさい} 栄西 (臨済宗)	^{どうげん} 道元 (曹洞宗)
^{にちれん} 日蓮 (日蓮宗)	一遍 (時宗)	

ぐどう 求道の悩み

親鸞聖人は、厳しい学問修行によって、みずからの心を見がき、^{ほんのう}煩惱を滅し、さとりに至ろうとされました。しかし、^{はげ}励めば励むほど、^{みにく}煩惱がなくなるところか、自分の心の醜さが見えてくるばかりでした。



仏教では、自分の思い通りになることを望む心を煩惱ととらえ、苦の原因と考えます。親鸞聖人は自分の内面をきびしく見つめられ、どれほど学問と修行を積んだとしても、それは、煩惱に染まった善であり、いつわりに満ちた修行でしかないと確認されたのです。



もし、僕だったら、厳しい修行と学問を頑張っているだけで満足すると思うよ。親鸞聖人は、知識や能力に満足せず、自分の心をまっすぐ見つめられたんだなあ。



ろっかくどうさんろう 六角堂参籠

比叡山での修行に行き詰まりを感じ、京都の聖徳太子ゆかりの寺、六角堂に、百日間参籠されました。そこで、今後の歩むべき道を問うことにしたのです。

参籠をはじめてから、95日目の明け方、^{かんのんぼさつ}観音菩薩が夢のなかに現れ、聖人に導きを与えてくれました。その後、聖人は法然聖人のもとを訪ねるご決意をされます。



 参籠とは、願い事があるときに寺にこもり、日夜勤行につとめて、^{こんぼう}祈念することです。

親鸞聖人は、聖徳太子のことを深く尊敬されていました。また、古くから聖徳太子は、^{けしん}観音菩薩の化身であるという信仰があり、真剣な修行者には夢でお告げがあるとされていました。



法然聖人との出遇い

親鸞聖人は、東山吉水の法然聖人のもとに百日間通われました。

そして、善人も悪人もすべての人が同じように救われていく念仏の道があることを、ただ一筋に説かれるのを聞き、これこそ自らの歩むべき道であると確認されました。

親鸞聖人 29 歳、法然聖人 69 歳の時のことでした。



阿弥陀さまは煩惱だらけの私たちを救うために、念仏を選び取って下さいました。だから、厳しい修行を必要とせず、また、^{かいりつ}戒律も求めないのだよ。



念仏って南無阿弥陀仏と称えることだよね。どうして念仏なの？



念仏は、仏さまの救いのはたらきが^{おさ}取まったすぐれた行であり、誰でも行うことのできるやさしい行だからだよ。



わ〜い。楽でいいや〜



なぜ楽なのか。理由を忘れてはいけないよ。すべての人を救わずにはおかないという阿弥陀さまの願いが根底にあるのだよ。



法然聖人のもとで充実した日々

親鸞聖人は、法然聖人から厚い信頼を寄せられていました。^{こうてい}高弟にしか許されない『^{せんじやくほんねんぶつ}選択本願念仏集』の書写や、法然聖人^{しょうぞうが}の肖像画の製作を、門弟になってわずか4年で許されるようになりました。



親鸞聖人が法然聖人のもとでお念仏のみ教を学んでおられた頃のノート『阿弥陀経註』。びっしり註が書かれています。現在、京都国立博物館の「親鸞」展で展示されています。



じょうげん ほうなん
承元の法難

法然聖人の念仏の教えが盛んになり、中には諸宗をそしめる者が出てきたことから、比叡山や奈良の仏教の僧侶は念仏の禁止を朝廷に訴えました。

また、時の権力者である後鳥羽上皇に仕える女官数人が、上皇の留守中に、法然聖人の弟子が行った法会に参加しました。そして、そのまま出家したことが上皇の怒りにふれました。

1207(承元元)年、念仏は禁止され、弟子4人が死罪。法然聖人と親鸞聖人を含む弟子7人は僧侶の身分を剥奪され、流罪となりました。

法然聖人75歳、親鸞聖人35歳の時のことでした。



これがお二人の今生の別れとなるのです



親鸞聖人は、越後に流罪になったことをきっかけに、自らのことを「僧に非ず、俗に非ず」と言いました。国によって僧侶の資格を剥奪されましたが、念仏の教えを捨てたのではないことを意味します。また、この頃から「愚禿親鸞」と名のられています。



「愚かなハゲ頭」…
どんな気持ちでそう名のられたのだろうか。



「愚か」というのは一般的に使われる愚かさではありません。自己中心の心から離れられず、都合のいいものをむさぼり求めて、都合の悪いものに怒る。そんな物事の見方しかできず、真実に対して無知な自分に「愚か」と名のられたのです。また「禿」とは、外見は僧侶の姿をしながら中身が伴わないもののことをいいます。



自分の名前にするところに強い意思を感じるよ。仏さまの光に照らされて見える自分の本当の姿を名のられたんだね。そして、そのまま阿彌陀さまに救われるという生き方まで名前にあらわれている気がするよ。

結婚



親鸞聖人は、越後時代にはすでに恵信尼さまと結婚され、お子さまがいらっしゃいました。



法然聖人は、出家の者も、出家せずに家庭で仏道を歩む者も、すべての者が救われる念仏の道を示してくださいました。けれども、法然聖人自身は生涯出家の僧侶としての生活を送られ、結婚もされませんでした。それに対して、親鸞聖人は結婚し、子どもを授かり、家庭を持つ生活の中で、念仏の道を歩まれました。身をもって在家仏教の道を歩まれたのです。

るざいしやめん
流罪赦免

越後に流されてから5年目、親鸞聖人39歳の時、流罪はとられました。しかし越後の深い雪の中をすぐに京都へ帰ることはできませんでした。また、2ヶ月後に法然聖人が80歳で往生されました。

関東での伝道

42歳のころ、妻子を伴って越後を旅立ち、信州を経て、関東に向かわれました。関東においては、常陸国の笠間郡稲田郷(茨城県笠間市稲田)を拠点とされ、本格的な布教活動を始められました。稲田の西念寺にある親鸞聖人像



ぎょうぎょうしんしょう
『教行信証』の執筆

親鸞聖人は、稲田の草庵(現在の西念寺)で『教行信証』の執筆をされました。ただし、1年で完成されたのではなく、20年あまりの歳月を費や



ておられます。75歳ごろには一応の完成をみたものの、生涯改訂を行っておられます。稲田の草庵跡(茨城県)

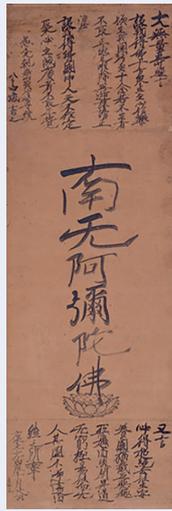


『教行信証』の原稿が完成した1224(元仁元)年を浄土真宗の立教開宗の年としています。来年は800年目にあたる年です(法要は今年行われます)。「正信偈」は『教行信証』に書かれている詩の部分です。



京都へ帰られる

62歳のころ関東から京都へ帰られました。88歳になられるまで、執筆活動を続けられ、多くの書写、著述を残されました。また、「帰命尽十方無碍光如来」「南無不可思議光仏」「南無阿彌陀仏」などの名号本尊を門弟たちに書き与えられました。



親鸞聖人84歳の自筆名号
〔親鸞〕展で展示されます

親鸞聖人が私たちに伝える心

慶よろこばしいかな
心を弘誓くげいの仏地ぶつじに樹たて
念おもいを難思なんじの法海ほうかいに流ながす
深く如来にょらいの衿哀こうあいを知りて
まことに師教しきょうの恩厚おんこうを仰あおぐ
慶喜きょうきいよいよ至いたり
至孝しこういよいよ重おもし
親鸞聖人『教行信証』



まことに喜ばしいことです。
自分の都合にとらわれてばかりで、仏さまのような智慧ちえと慈悲じひの眼まなこがなくても、心配しんぱいしなくていいのです。
自分の姿に気づいたとき、闇やみで迷う私たちを、阿彌陀さまの願いの船が、かならず私を乗せて浄土へみちびいてくださいます。だから、心を阿彌陀さまの願いの大地にうちたて、思いを不可思議の大海に流しましょう。深く阿彌陀さまのおこころを知り、まことに師の厚いあおご恩を仰あおぎましょう。そうすれば、よろこびの思いはいよいよ増しうま、敬うやまいの思いはいよいよ深まっています。

如来にょらい大悲だいひの恩徳おんどくは
身を粉こなにしても報ほうずべし
師主ししゅ知識ちしきの恩徳おんどくも
ほねをくだけでも謝しゃすべし
親鸞聖人『正像末和讃』



阿彌陀さま、お釈迦さま、そして多くの高僧がたのおかげで、本当の喜びを知ることができました。そして、はてしなく迷いの世界を流転りくてんしつづけてきたこの私を、この身のままで、仏とならせていただきます。また、自らのさとりのためだけではなく、我も人もともに救われていく道をお教えいただきました。このご恩は、身を粉にしてまでも、骨をくだってまでも、どんなに返しても返しきれないのです。

息子・善鸞の義絶

親鸞聖人が去った後の関東では、念仏の教えを誤解する人が出てきました。これらを正すために、親鸞聖人は、息子の善鸞ぜんらんを派遣はけんされました。

しかし、事態じたいは収おさまるどころか、善鸞は、「正しい教えは自分だけが父から夜中に密かに教わった」と嘘うそをつきました。

善鸞の言動を知った親鸞聖人は愕然がくぜんとし、み教えを守るために、善鸞と親子えんの縁を切ることを決断けつだんされました。聖人84歳のことでした。



親鸞聖人は、どんなにも胸をいためられ、苦しめられたらう…

往生

1263(弘長2)年1月16日、90歳で往生されました。末娘かくしんにの覚信尼などの家族や弟子に見まられる中でのことでした。

亡くなられた後、東山の鳥辺野とりべので火葬され、遺骨は東山大谷のお墓におさめられました。

10年後、大谷の西、吉水の北にあった覚信尼の屋敷内に六角のお堂が建ち、遺骨が移されました。このお堂は「大谷廟堂びやうどう」とよばれ、後に「本願寺」へと発展しました。



親鸞聖人のお墓は、1603(慶長8)年、徳川幕府の政策によって現在地に移転しました。大谷本廟と呼ばれています。



大谷本廟



稲益ヨシ子様

そうだ お寺へ行こう

日常の中にみ教えを お寺の中に私の居場所を



きつどうはるき様

ご法話をじっくりと聞く貴重な機会です

ご法話

永代経法要(春のお説教)

4月9日(日) 午後2時と7時

講師 浅田恵真和上(浄土真宗本願寺派勧学・龍谷大学名誉教授)

法話 「橘堂流情を偲んで一須弥山と六道輪廻」

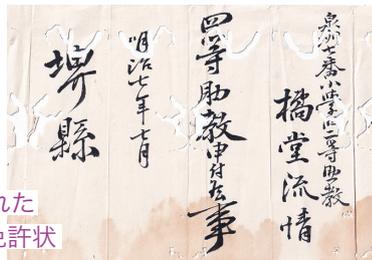
橘堂流情は今から4代前の正覚寺住職でした。明治時代、僧侶として、教員として、地域の人々と共に生きた姿、そして、流情が伝えたかったことを浅田先生がお話していただきます。

ご先祖のご縁によって、私たちはお釈迦さま・親鸞聖人のみ教えに出あうことができました。このご縁が子や孫へと受け継がれ、お念仏のみ教えが永代にわたって伝わるようにとつとめられるのが永代経法要です。



明治時代、正覚寺で行われた
ご法話はどんなお話だった!?

堺県から流情に出された
教員免許状



阿坂墓地にある、あの塔は
いったいなんだろう?



流情が出版した本
『須弥山儀図附録』

みんなで楽しむ!

楽しむ

花まつり

4月16日(日) 午後2時

お釈迦さまお誕生日おめでとうございます!

13:30 整理券配布します(各50名)



きつどうはるき様



おとな

おみやげ

桜もち



おとな

おせんべいでくじ引き

景品はお花
ハズレなし



こども

釣り遊び

おかしや
おもちゃを釣ろう

みんな

お寺マルシェ

整理券の番号順に
本堂に入場

14:00 ~

1. 太鼓、鐘をならす
2. ろうそく、お花を供える
3. 誕生仏に甘茶をかける
4. ほとけさまのお話

15:00 ~

- *ピアノ演奏を聞く
- *おみやげをもらう
- *くじ引き(ハズレなし)
- *お寺マルシェ

私のよろこびが、だれかのよろこびにつながる



正覚寺のお寺マルシェ



使わなくなった子供用品募集

対象: 中学生くらいまで
 制服・制カバン・ランドセル
 洋服・帽子・靴・カバン
 おもちゃ・文房具・手作り品
 本・参考書・赤ちゃん用品

4月10日まで。希望者は正覚寺までご連絡を。(電話からライン公式で)

お寺マルシェが大切にしたい心

まだ使えるものを大事にする心
 誰かの大事なものを使わせてもらう心
 誰かの支えにならせてもらう思いやりの心

- ・入場は整理券の順に
- ・購入は大人でも子供でもOK!
- ・チャリティですので、値引き交渉はなしです

売上金は本願寺が推進するダーナ活動に寄付します。(正覚寺だよりで報告)

親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要 きょうさん

2023(令和5)年にお迎えいたします親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要は、「親鸞聖人の説き示してくださった浄土真宗の教えに出遇うことがなければ、今の私はあり得なかったという聖人への感謝と、その教えに出遇えたことの喜びを込めて、聖人のご誕生を祝い、『立教開宗』に感謝する」法要です。皆さまぜひ、ご参拝ください。

日程

2023(令和5年)

- 第1期 3月29日(水)～4月3日(月)
- 第2期 4月10日(月)～4月15日(土)
- 第3期 4月24日(月)～4月29日(土)
- 第4期 5月6日(土)～5月11日(木)
- 第5期 5月16日(火)～5月21日(日)

場所 京都 西本願寺

個人での参拝申し込み方法は、こちら→



時間

午前の座 午前10時 午後の座 午後2時

- ・5月18日～21日の4日間については、1日1座<午前>
- ・4月29日、5月6日及び7日の法要時間については、別に定めます。

<参考>

- ①4月29日、5月6日及び7日は、宗門内外を問わず、特にこれまで仏教や浄土真宗の教えにあまり親しみのなかった方々にも参拝いただける法要行事の企画を予定しています。
- ②5月18日及び19日は、幼児を主対象とした法要行事の企画を予定しています。
- ③5月20日は、龍谷総合学園の学生・生徒を主対象とした法要行事の企画を予定しています。

協賛行事

2023年4月29日(土)、5月6日(土)、5月7日(日)は、法要に加えて、さまざまな行事が開催されます。

- ①慶讃法要記念参拝式
- ②御影堂コンサート
二階堂和美さん・相愛オーケストラ・龍谷大学吹奏楽部
- ③シンポジウム
- ④国宝建物の特別公開
きらびやかな桃山様式を代表する建物である国宝 書院・飛雲閣の特別公開を行います。
- ⑤慶讃茶席 ～飛雲閣で抹茶を楽しむ～
国宝 飛雲閣で抹茶をお楽しみいただける、慶讃茶席を行います。(懇志 2000円)

協賛行事詳細・申し込み方法はこちら→



80分間ゆっくり呼吸しながら体をのびします

リラックス

お寺ヨガ

- [日時] 毎月第1月曜日 13:00~14:20
- 毎月第3月曜日 10:00~11:20

[参加費] 500円

[申込] 予約制(電話かラインで)

[講師] しなずがわあさこ 不死川麻子先生

開始時間が違うのでご注意ください!

聞いてほしいこと、聞きたいこと、いっぱい話しましょ

お茶&おしゃべり

正覚寺法座&さろん



- [日時] 毎月15日 午後2時

[おつとめ] しょうしんげ 正信偈・法話・さろん

参加者みんなで、お茶を飲みながら話をします。

[持ち物] ねんじゆ お念珠

毎月、親鸞聖人のご命日に合わせておつとめをしています。

遠方の方、若い方、高齢の方、初めての方、久しぶりの方、いつもの方、その日その時だけの参加者でさまざまな話ができることが「さろん」の醍醐味です。

参加費無料
どなたでも
お気軽に!

ごうたんえ 降誕会

5月21日(日)

午後2時

うらぼんえ 于蘭盆会

8月15日(火)

午後2時

秋の彼岸会

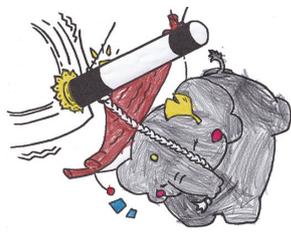
9月
22日(金)~24日(日)

午後4時

ほうおんこう 報恩講

10月15日(日)

午後2時と7時



きつどうはるき様



2月15日 涅槃会
お釈迦さまの涅槃図を
みんなで拝見しました

納骨壇の申し込みが始まりました

故人の家族や親族に代わり未来永劫にわたって
ご遺骨をお預かりいたします



本堂の後ろ側に48区画
サイズ：横幅350mm 奥行260mm 高さ275mm

お釈迦さまのご遺骨と阿弥陀さまのそばに

正覚寺にはスリランカから奉迎したお釈迦さまのご遺骨である仏舍利がおさめられています。私たちを仏さまの世界に出会わせてくださったご先祖方を、より一層身近に感じていただけたらと思います。

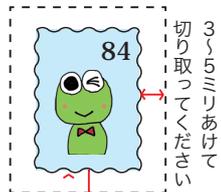


正覚寺オリジナルデザイン

金色の扉に、副住職が菩提樹の葉をデザインしました。菩提樹は、お釈迦さまのさとりという心やすらかな世界をあらわしています。

使用済み切手募集

いつもご協力ありがとうございます。集まった切手は本願寺仏教婦人会が推進するダーナ活動を通じてユニセフに寄付いたします。



3〜5ミリあけて
切り取ってください

場所の選択は先着順です

ご予約のある方は
お早めにご相談ください

堺市北区の阿坂墓地に
永代合同墓も建設予定

お墓の継承が困難に
なっても安心です

親鸞聖人生誕 850 年特別展 親鸞一生涯と名宝一

国宝11件 重要文化財約70件！親鸞聖人自筆の名号・著作・手紙をはじめ、彫像・影像・絵巻など
浄土真宗各派の寺院が所蔵する法宝物が一堂に集まります！！

3月25日(土)～5月21日(日)

京都国立博物館

開館時間 9:00～17:30

休館日 月曜日

観覧料 一般1800円 大学生1200円 高校生700円 (割引券配布しています)

音声ナビゲーターは
元宝塚トップスター
檀れいさんだよ！



親鸞聖人自筆の南無阿弥陀仏の
お名号を拝見したいです！



春季特別展 真宗と聖徳太子

親鸞聖人の太子への篤い想いと、親鸞聖人と弟子たちが果たした役割を再確認。
門徒たちが生み出してきた太子信仰に関わる多彩な法宝物！

4月1日(土)～5月28日(日)

龍谷ミュージアム

開館時間 10:00～17:00

休館日 4月7日、5月1日、5月15日、5月22日

観覧料 一般1400円 高大学生900円 小中学生500円



当日券を購入の際、京都国立博物館(親鸞展)の観覧券(半券可)を提示すると
100円引きです



南座 4月特別公演 若き日の親鸞

ベストセラー作家・五木寛之の人気シリーズ小説、初の舞台化！生きる喜びとは何か、動乱の京都に生まれた若き親鸞の青春の物語。出演：藤山扇治郎、はいだしょうこ他。

4月10日(月)～4月29日(土・祝)

南座(京都四条)

時間 午前の部 10:30 午後の部 14:30

観覧料 S席(1・2階) 7000円(通常料金12000円)

A席(3階) 4000円(通常料金6000円)



監修は、正覚寺 永代経法要のご講師
浅田恵真和上です！

こちらのサイトからの申し込みで
割引価格になります→



浄土真宗本願寺派 慧明山



正覚寺

〒591-8003
大阪府堺市北区船堂町1-14-23
072-251-4350
contact@sakai-shogakuji.net



ホームページ



SENDU_SHOGAKUJI
Instagram



ライン公式